

## 第 1 回 加茂市総合計画審議会での意見と事務局の対応案について

日時：令和 2 年 10 月 9 日

14：00 から 16：35 まで

場所：加茂文化会館小ホール

### 【総合計画について】

1. 総合計画自体がどんなものなのかピンとこない。25 年前に作った計画があるのであれば、参考にしたい。失敗したところなども見つかるのでは。
  - 時間が経過しているため、配布できる数が残っていません。また資料が膨大になることから、一部を抜粋してお示ししたいと思います。
2. なぜ、25 年間総合計画を作ってこなかったのか、その説明が重要なのでは。
  - 前市長の方針で作成していませんでした。
3. 審議会の委員向けに、（総合計画の理解を深めるため）勉強会などがようになってきているのでは。
  - 勉強会を開催するなど、委員のみなさんの理解が深まるように検討します。

### 【審議会の運営について】

4. 総合計画の策定の中で、審議会委員の役割はどこまでなのか。ここでどんな話をすれば良いのか。
  - 審議委員は、策定委員会が作成した計画案について、検討します。その計画案に対して、批判するだけではなくご意見と提案を頂きたいと思います。
  - 委員のみなさんの専門的な視点と、市全体を俯瞰した視点の両方から計画案を審議いただきたいと思います。場合によっては、代替案を提案して頂きたいと思います。
5. 議論のスタイルについて改善が必要では。委員の得意分野ごとに集めて、意見を聴取したほうが良いのでは。
  - 得意分野など一部分だけを切り取って議論すると、その分野に偏り、拡大路線になりがちだと考え、市全体のバランスを重要視して全員での議論の形態をとっていききたいと思います。
  - 範囲が広すぎるというご指摘を多くいただいていますので、第 3 回の審議会は、全体を 3 つほどのグループに分けて、分科会とする方向で検討します。

6. 中学生や市民アンケートを汲んだもの（計画案）が示されると思っていたが。
  - 第1回では、加茂市を取り巻く状況を理解してもらい、そのような状況を踏まえて、どのように計画を作っていくのか策定方針や計画づくりの考え方をお示しして、意見を伺いました。
  - 第2回では、アンケートやワークショップでの意見を参考に、目指すまちの姿や、それを達成するための基本目標などの案をお示しして、意見を伺う予定です。
  - アンケートやワークショップについては、まとまりしだい情報提供します。
7. 資料にある専門用語に注釈等をつけると、理解が深まって良い議論ができるのでは。
  - 注釈をつけたり、説明を加えたりして、わかりやすくなるよう改善します。
  - 勉強会及び分科会で、専門用語の説明も併せて行いたいと考えます。
8. 議題や論点を明確すると意見が出やすくなるのでは。
  - 委員のみなさんに意見を求める場合は、議題や論点を明確にするよう努めます。
  - 資料は、できる限り事前配布としますので、読み込んで出席をお願いします。
9. 資料が膨大なので、事前に資料を送って欲しい。
  - 事前に送るようにします。その際、なるべくメールを活用したいと考えています。
  - 事前に資料配布を心掛けますが、日程的に間に合わない場合は、当日になることもあるので、ご理解願います。

#### 【その他】

10. 説明では、加茂市の人口推計や財政の状況などマイナスの要素が多かった。プラスの要素も提示して欲しい。
  - 市民ワークショップでは加茂市の良いところとして、自然が豊かであること、高校・短大・大学があること、商店街が他のまちに比べて残っていること、祭りやこいのぼり、あかりばなど行事に魅力があること、伝統工芸品があることなどが挙げられています。
  - ワークショップやアンケートであげられた良い点についても審議会へご報告するとともに、計画づくりに活用していきます。
11. 財政調整基金の3億円について。なぜ3億円なのか知りたい。
  - 災害が発生したときに、最低限の対応ができるようにするため、過去の豪雪や水害の実績から3億円を目安としています。